

令和4年度 馬高・三十稲場遺跡関連事業の実施状況について（報告）

1 馬高・三十稲場遺跡管理運営事業

- ・馬高縄文館の嘱託員・臨時職員の雇用及び施設の維持管理業務の継続
- ・専用ホームページの更新及び広報業務の実施
- ・観覧券、常設展示リーフレット、展示解説図録等の印刷
- ・遺跡整備活用委員会の開催（今回、書面による議決）
- ・地元遺跡保存会に史跡の管理業務を委託（継続）

2 馬高・三十稲場遺跡公開活用事業

- ・国庫補助事業（地域の特色ある埋蔵文化財活用事業）を活用した事業
- ・定期的なイベントやワークショップ（縄文土器づくり・石器づくり等）の開催（6～12月）
※別紙一覧（資料2）、別添催し物案内参照
- ・市民協働イベント（「縄文の森をつくろう！」）はコロナ対策ため中止（10月1日）
- ・特別展の開催（「藤橋遺跡と縄文晩期の土器文化」展）、ポスター・チラシ・展示解説等の印刷、講演会の開催 ※別紙一覧（資料3）、別添リーフレット参照
- ・新潟県の石「ヒスイ」指定記念 ミニ展示
- ・熱中！感動！夢づくり教育事業で「縄文出前授業・体験学習」「縄文体験教室」を実施（別紙一覧(資料4)参照）
- ・市内外の学校対応（別紙一覧(資料5)参照）
- ・新潟県立歴史博物館（春季・夏季・秋季企画展）とのチケット割引連携を実施（別紙一覧(資料3)参照）

3 縄文文化・火焰土器活用発信事業

- (1) 縄文遺跡・展示等整備関係
 - ・史跡馬高・三十稲場遺跡整備等総括報告書作成のための整理業務の継続（2月～3月）
- (2) 大英博物館展示交流関係
 - ・大英博物館日本ギャラリーでの常設展示の継続（長岡市の火焰型土器4点）
 - ・セインズベリー日本藝術文化研究所、イングリッシュ・ヘイリテージ等との連携、世界遺産ストーンヘンジのビジターセンターで長岡の火焰型土器1点を展示（令和5年8月末ごろまで）。
- (3) 縄文まつり地域連携関係
 - ・新型コロナウイルスの影響により中止
- (4) 縄文関係図書等の整理活用
 - ・長岡ゆかりの考古学者の所蔵資料の運搬・整理業務の継続

4 藤橋歴史の広場管理運営事業

- ・臨時職員の雇用及び施設の維持管理業務の継続

5 史跡等環境整備事業（史跡藤橋遺跡、史跡馬高・三十稲場遺跡）

- ・藤橋歴史の広場：植栽経費（地元ボランティア支援）、歴史館アンテナ修繕
- ・藤橋歴史の広場開園30周年展示と解説パネルの修繕

令和4年度 イベント一覧

資料 2

月	日	曜日	時間	イベントタイトル	定員	総計	参加者		
							一般	高校生以下	保護者
4	24	日	10:00～15:00	火焰土器をつくろう！①	3	4	4	0	0
	29	金	12:00～15:00	みにつける火炎土器 火炎土器ボディペイント	なし	12	2	10	0
	29	金	10:00～15:00	縄文土器をつくろう！	10	10	1	9	8
5	1	日	10:00～15:00	火焰土器をつくろう！③	3	4	4	0	0
	7	土	10:00～15:00	アンギン編み練習会	10	2	2	0	0
	8	日	10:00～15:00	火焰土器をつくろう！②	3	4	4	0	0
	15	日	10:00～15:00	火焰土器をつくろう！④	3	4	4	0	0
	22	日	10:00～15:00	火焰土器をつくろう！⑤	3	4	4	0	0
	29	日	10:00～12:00	「ミス馬高」土偶をつくろう！	10	10	5	5	5
6	3	金	10:00～15:00	アンギン編み練習会	10	2	2	0	0
	4	土	10:00～15:00	土器焼き体験！	なし	30	21	9	0
	26	日	10:00～12:00	縄文楽器をつくろう！	10	7	5	2	1
7	1	金	10:00～15:00	アンギン編み練習会	10	2	2	0	0
	17	日	10:00～12:00	縄文遺跡で昆虫採集！	10	10	3	7	3
	23	土	12:00～15:00	みにつける火炎土器 火炎土器ボディペイント	各10	2	1	1	0
	24	日	12:00～15:00	みにつける火炎土器 火炎土器ボディペイント	各10	5	2	3	0
	26	火	13:00～15:00	夏休みワークショップ 縄文楽器づくり	10	7	5	2	1
	28	木	13:00～15:00	夏休みワークショップ ミニ土器づくり	10	9	2	7	2
	30	土	10:00～12:00 13:00～15:00	縄文石器をつくろう！（黒曜石の矢じりづくり） 縄文石器をつくろう！（滑石のまが玉）	各10	10 10	4 2	6 8	5 8
8	3	水	13:00～15:00	夏休みワークショップ 弓矢で狩り体験	10	6	0	6	5
	4	木	13:00～15:00	夏休みワークショップ 縄文首飾りづくり	10	4	0	4	5
	5	金	13:00～15:00	夏休みワークショップ 木工クラフト	10	8	3	5	0
	6	土	10:00～15:00	アンギン編み練習会	10	2	2	0	0
	21	日	10:00～16:00	縄文編みでバッグをつくろう！	5	5	4	1	1
9	11	日	10:00～15:00	アンギン編み練習会	10	1	1	0	0
	19	月	10:00～15:00	縄文土器をつくろう！（馬高縄文館）	10	7	4	3	0
	26	日	10:00～15:00	縄文土器をつくろう！（藤橋歴史の広場）	5	中止			
10	1	土	10:00～12:00	縄文の森をつくろう！	10	中止			
	7	金	10:00～15:00	アンギン編み練習会	10	3	3	0	0
	9	日	10:00～15:00	土器焼き体験！	なし	12	12	0	0
	9	日	10:00～12:00 13:00～15:00	みにつける火炎土器 火炎土器ネイル	各5	5 3	1 2	4 1	2 0
	16	日	13:30～15:30	特別展関連講座 信濃川の縄文時代晩期の土器文化をさぐる」（講師 渡辺裕之・小熊博史）	30	27	27	0	0
	22	土	10:00～12:00 13:00～15:00	みにつける火炎土器 火炎土器ネイル	各5	0 5	0 3	0 2	0 0
	11	5	金	10:00～15:00	アンギン編み練習会	10	0	0	0
14		日	10:00～15:00	アンギン編み練習会	10	1	1	0	0
28		日	10:00～15:00	アンギン編み体験！	5	2	1	1	0

令和4年度 イベント一覧

資料 2

月	日	曜日	時間	イベントタイトル	定員	総計	参加者		
							一般	高校生以下	保護者
12	3	金	10:00~15:00	アンギン編み練習会	10	1	1	0	0
	12	日	10:00~15:00	アンギン編み練習会	10	0	0	0	0
				合計		154	91	63	33

4/9(土)~7/3(日)	コレ、推します！長岡・縄文土器グランプリ	なし	1986(延べ)
7・8月ワークショップ開催日 (7/26・7/27・7/28・8/3・8/4・8/5) 8月の土・日曜(6日・7日・11日・13日 ・14日・20日・21日・27日・28日)	展示室 こどもクイズラリー	なし	73(延べ)

R4 展覧会一覧

資料3

令和4年11月30日現在

年度	種別	展覧会名	期間	開館日数 (日間)	入館者数 (人)	内訳						
						一般	割引	減免	高校生以下	相互割引	利用	利用率
令和4年	企画展	縄文土器入門～縄文土器の特色をさぐる	4/9(土)～8/28(日)	134	3,544	1,734	184	387	1,239	4/23(土) ～6/5(日)	32	1.7%
	特別展	藤橋遺跡と縄文晩期の土器文化	9/23(金祝)～11/6(日)	39	1,305	734	140	176	255	9/23(金) ～10/30(日)	30	3.4%
	企画展	縄文石器入門～縄文石器の特色をさぐる	11/26(土)～3/12(日)	85	72	58	2	3	9			

4,921
名

月	日	曜	時間	団体	学年	内容	人数
6	1	水	8:45-10:20	豊田小学校①	6	縄文土器をつくってみよう	35
			10:40-12:15	豊田小学校②	6	縄文土器をつくってみよう	35
	2	木	10:35-11:15	十日町小学校	6	さわってみよう縄文時代の道具	11
			13:55-15:40	豊田小学校③	6	縄文土器をつくってみよう	36
	3	金	9:00-11:25	脇野町小学校	6	縄文土器をつくってみよう	48
	8	水	8:50-9:35	上組小学校①	6	弓矢をつかってみよう	37
			9:40-10:25	上組小学校②	6	弓矢をつかってみよう	36
			8:25-10:00	関原小学校①	6	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 弓矢をつかってみよう	25
			10:40-12:15	関原小学校②	6	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 弓矢をつかってみよう	25
			13:45-15:25	関原小学校③	6	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 弓矢をつかってみよう	26
	14	火	10:40-12:15	川崎小学校①	6	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 縄文時代のまが玉をつくってみよう	30
	15	水	10:40-12:15	川崎東小学校①	6	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 縄文時代のまが玉をつくってみよう、 黒曜石をつかってみよう、さわってみよう縄文時代の道具	25
			14:00-15:35	川崎東小学校②	6	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 縄文時代のまが玉をつくってみよう、 黒曜石をつかってみよう、さわってみよう縄文時代の道具	25
	16	木	10:40-12:15	川崎小学校②	6	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 縄文時代のまが玉をつくってみよう	30
24	金	9:00-12:05	神田小学校	6	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 縄文時代のまが玉をつくってみよう	26	
7	6	水	10:30-12:05	柿小学校	6	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 縄文時代のまが玉をつくってみよう	18
	13	水	8:45-12:00	関原小学校①	6	縄文土器をつくってみよう	24
			13:30-15:30	日越小学校	6	縄文土器をつくってみよう	30
	14	木	9:00-12:00	関原小学校②	6	縄文土器をつくってみよう	24
	15	金	9:00-12:00	関原小学校③	6	縄文土器をつくってみよう	24
	19	火	13:30-15:35	中島小学校	4～6	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 縄文時代のまが玉をつくってみよう	11
	20	水	13:30-15:35	中島小学校	4～6	縄文土器をつくってみよう	11
21	木	13:30-15:35	中島小学校	4～6	★「ミス馬高」土偶づくり	11	
9	16	金	9:00-12:00	関原小学校	6	縄文土器をつくってみよう(土器の焼成)	76
11	16	水	9:00-12:00	越路西小学校	6	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 弓矢をつかってみよう、縄文土器をつくってみよう	27
12	8	木	9:45-11:35	太田中学校	1	授業1「しらべてみよう～火焰土器と長岡の縄文時代」、 授業2「くらべてみよう～縄文時代と弥生時代」、 ★黒曜石をつかってみようの矢じりづくり	7

★はオーダーメイドプログラム

【注】 校/校数、件/実施件数、実施予定のものを含む

合計 13校/26件 (小学校12校25件/中学校1校1件)

(令和4年11月現在)

713
(人)

■過去3年の校数・実施数

令和3年度	14校/29件	933人
令和2年度	13校/28件	948人
令和元年度	16校/29件	1165人

月	日	曜	時間	都道府県	市区町村	団体	学年	内容	人数	引率	小計
5	26	木	9:30-11:30	新潟県	長岡市立	豊田小学校①	6	展示・遺跡解説、触察、弓矢の体験	52	1	53
			13:00-15:00	新潟県	長岡市立	豊田小学校②	6	展示・遺跡解説、触察、弓矢の体験	53	2	55
	31	火	9:30-11:40	新潟県	長岡市立	大島小学校	6	展示・遺跡解説、触察、弓矢の体験	101	8	109
6	1	水	13:00-14:55	新潟県	長岡市立	前川小学校	6	展示・遺跡解説、触察、弓矢の体験	46	3	49
	7	火	9:30-10:30	新潟県	小千谷市立	和泉小学校	6	展示解説、触察	17	2	19
	15	水	12:40-15:00	東京都	文京区立	小日向台町小学校	6	展示・遺跡見学、弓矢の体験	84	10	94
	16	木	9:00-10:20	群馬県	渋川市立	橘北小学校	6	展示・遺跡解説、弓矢の体験	24	5	29
			10:30-11:30	新潟県	長岡市立	栖吉小学校	6	展示・遺跡解説	70	4	74
			12:40-13:30	新潟県	魚沼市立	湯之谷小学校	6	展示・遺跡解説、弓矢の体験	45	3	48
	17	金	9:20-11:00	東京都	文京区立	鴛籠町小学校	6	展示・遺跡解説、弓矢の体験	47	6	53
	21	火	9:30-11:50	新潟県	長岡市立	新組小学校	6	展示・遺跡解説、触察、弓矢の体験、まが玉づくり	14	2	16
			12:30-14:30	新潟県	三条市立	西鱒田小学校	6	展示・遺跡解説、触察、弓矢の体験	29	2	31
	22	水	9:30-11:20	東京都	文京区立	湯島小学校	6	展示・遺跡解説、まが玉づくり	53	8	61
	23	木	9:00-11:15	新潟県	長岡市立	関原小学校	6	展示・遺跡解説、触察	76	4	80
	28	火	12:45-14:15	新潟県	長岡市立	中島小学校	6	展示・遺跡解説、弓矢の体験	27	2	29
	29	水	9:00-10:30	新潟県	出雲崎町立	出雲崎小学校	6	展示・遺跡解説、触察、黒曜石の観察	31	2	33
30	木	14:00-15:00	新潟県	長岡市立	関原中学校	1	質問	8	1	9	
7	8	金	10:00-13:40	新潟県	燕市立	松長小学校	6	展示・遺跡見学、土器づくり、弓矢の体験	10	1	11
	12	火	13:15-14:20	新潟県	長岡市立	浦瀬小学校	6	展示・遺跡解説	12	1	13
9	2	金	10:40-11:40	新潟県	長岡市立	深沢小学校	6	展示・遺跡解説	16	2	18
	7	水	12:20-13:50	東京都	文京区立	礪川小学校	6	展示・遺跡解説、弓矢の体験	48	8	56
			14:00-15:30	東京都	文京区立	金富小学校	6	展示・遺跡解説、弓矢の体験	79	9	88
	14	水	9:30-11:50	新潟県	三条市立	大面小学校	6	展示・遺跡解説、弓矢の体験、まが玉づくり	28	4	32
	28	水	9:00-10:15	東京都	文京区立	駒本小学校	6	展示・遺跡解説、弓矢の体験	59	8	67
			13:00-13:20	新潟県	(長岡市)	中島幼稚園わくわく保育園	幼	展示解説	25	28	53
30	金	11:30-12:30	新潟県	長岡市立	西中学校	2	展示・遺跡解説	30	2	32	
10	4	火	9:45-11:15	新潟県	十日町市立	中条小学校	6	展示解説、弓矢の体験、石斧の体験	21	2	23
11	9	水	10:00-11:00	長野県	御代田町立	御代田北小学校	6	展示・遺跡解説、触察	40	7	47
	10	木	10:00-11:50	新潟県	三条市立	保内小学校	6	展示・遺跡解説、弓矢の体験、まが玉づくり	19	2	21
	30	水	11:00-12:00	新潟県	長岡市立	苅谷田中学校	1	展示解説、質問	5	0	5
12	2	金	10:40-11:40	新潟県	見附市立	見附特別支援学校高等部	1	展示解説、まが玉づくり、縄文ブローチづくり	7	5	12
12	16	金	14:00-15:00	新潟県	小千谷市立	片貝小学校	6	展示・遺跡解説	29	2	31
合計									1205	146	1351

【注】校/来館校数、件/実施件数、実施予定のものを含む

■所在地別

新潟県内	23校	24件
長岡市内	13校	(14件)
県内市外	10校	(10件)
県外	8校	8件
東京都※	6校	(6件)
群馬県	1校	(1件)
長野県	1校	(1件)
合計	31校	32件

■学校種別

幼稚園・保育園	1校	1件
小学校	26校	27件
中学校	3校	3件
特別支援学校	1校	1件
合計	31校	32件

■過去3年との比較 (人数は引率を含む)

今年度	31校/32件	1351人(令和4年12月現在)
令和3年度	18校/19件	751人
令和2年度	18校/26件	836人
令和元年度	31校/35件	1592人

※文京区と魚沼市が行う「文京区立小学校魚沼移動教室」のプログラムの一環として馬高縄文館を利用

史跡馬高・三十稲場遺跡 ガイダンス施設



長岡市 UMATAKA
JOMON MUSEUM

馬高縄文館

— 火焰土器ミュージアム —



2022.4-2023.3

行事案内



JOMON
JOMON
JOMON

馬高縄文館とは…



(写真 ©Forward Stroke Inc.)

長岡の重要な縄文遺跡、また火焰土器の発見地である史跡馬高・三十稲場遺跡に隣接し、その出土品を保存、展示、活用するガイダンス施設です。重要文化財・火焰土器をはじめ、約1千点に及ぶ実物資料を公開、専門員による解説や、各種の縄文体験などの普及活動を行っています。



日本遺産

2016（平成28）年、長岡市が参加する信濃川火焰街道連携協議会が申請したストーリー、『「なんだ、コレは！」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化』が日本遺産として認定されました。詳しくは「日本遺産 火焰型土器」ホームページをご覧ください。



JAPAN HERITAGE



日本遺産 火焰型土器 <https://www.kaen-heritage.com/>

体験イベント

事前申込制 JOMON JOMON JOMON

夏休みワークショップ

当日受付制(先着順) JOMON JOMON JOMON

● 休館日 ● 体験イベント開催日
■ 展示会期間 ● ワークショップ

火焰土器をつくろう! 一日

日【5回連続】4月24日、5月1・8・15・22日(全て日)
【中学生以上、定員3名】
※完成品は後日焼成、お渡し

縄文土器をつくろう! 一日

日 4月29日(金祝)
【定員10名】
講師:磯部保衛さん(考古学研究者)
※完成品は後日焼成、お渡し

「ミス馬高」土偶をつくろう! 午前

日 5月29日(日)
【定員10名】
※作品は後日焼成しお渡しします

土器焼き体験! 一日

日 6月4日(土) 10月8日(土)
【定員なし】
※雨天延期

縄文楽器をつくろう! 午前

日 6月26日(日)
【定員10名】
※作品は後日焼成しお渡しします

縄文遺跡で昆虫採集! 午前

日 7月17日(日)
【定員10名】
講師:山屋茂人さん(昆虫研究者)

縄文遺跡で発掘体験! 午前

日 7月17日(日)
【定員5名】
※雨天中止
※馬高遺跡脇の模擬遺跡を発掘します

縄文石器をつくろう! 午前 午後

日 7月30日(土)【定員各10名】
午前回 黒曜石の矢じり
午後回 滑石のまが玉
講師:磯部保衛さん(考古学研究者)

縄文編みでバッグをつくろう! 一日

日 8月21日(日)【定員5名】
午前10時~午後4時
※小学生1名につき保護者1名の同伴が必要です

縄文土器をつくろう! 一日

日 馬高縄文館 9月19日(月祝)【定員10名】
藤橋歴史の広場 9月25日(日)【定員5名】
※完成品は後日焼成、お渡し

縄文の森をつくろう! 午前

共催:馬高・三十稲場遺跡保存会
日 10月1日(土)【定員10名】

アンギン編み体験! 一日

日 11月27日(日)【定員5名】
※小学生1名につき保護者1名の同伴が必要です

縄文楽器づくり 午後

日 7月26日(火)
【定員10名】
※作品は後日焼成しお渡しします
※当日は捨ててもよいタオルをお持ちください

縄文編みコースターづくり 午後

日 7月27日(水)
【定員5名】
※小学生1名につき保護者1名の同伴が必要です

ミニ土器づくり 午後

日 7月28日(木)
【定員10名】
※作品は後日焼成しお渡しします
※当日は捨ててもよいタオルをお持ちください

弓矢で狩り体験 午後

日 8月3日(水)
【定員10名】
※屋外での活動です
帽子・飲み物をお持ちください

縄文首飾りづくり 午後

日 8月4日(木)
【定員10名】
※紙やすりなどを使用します
※汚れてもよい服装でお越しください

縄文の森・木エクラフト 午後

日 8月5日(金)
【定員10名】
※グルーガンなどを使用します
やけど・けがにご注意ください

特別企画

※観覧券のついたものには、当日の展示室観覧券が必要です(高校生以下不要)

みにつける火炎土器/Wearable "Flame Pots"

①火炎土器ボディペイント 観覧券 特殊

日 4月29日(金祝) 7月23日(土)、24日(日)
正午~午後3時
【定員各10名】
※当日随時受付、先着順
水性の絵具で火炎土器の文様をペイント!同じ文様の土器を展示室でさがしてみてください。

②火炎土器ネイル 午前 午後

日 10月9日(土)、22日(土)
【定員各5名】
※事前申込が必要です
火炎土器の文様や形でシールをつくり、ネイルにベタリ!好きな色やレイアウトで自分だけのネイルをつくろう!(ネイルチップも使えます)

みんなで楽しむ!展示室プログラム

第2回 長岡・縄文グランプリ 観覧券

日 4月9日(土)~7月3日(日)
※当日随時受付
企画展「縄文土器入門」に展示された縄文土器の人気投票を開催します。投票者には各種数量限定で、月別のオリジナル記念品をプレゼント!
※記念品のプレゼントは、月ごとに各種なくなり次第終了します

展示室こどもクイズラリー 観覧券

日 7月・8月のワークショップ開催日
8月中の土曜日と日曜日
※当日随時受付
受付で用紙をもらい、展示室でクイズの答えをさがそう!全部みつけられるかな?参加者には「まが玉づくりキット」または「黒曜石観察セット」をさしあげます!
※プレゼントは各種なくなり次第終了します

企画展・特別展

企画展『縄文土器入門~縄文土器の特色をさぐる』



4月9日(土)~8月28日(日)
長岡や周辺地域から発見された縄文土器のさまざまな形や文様から、土器文化の特徴と魅力をみる展示会。今年度は前半に昨年度人気投票1位となった土器の特集展示、5月24日以降は弥生時代以降の土器との比較展示へ、展示替えを予定しています。

特別展『藤橋遺跡と縄文晩期の土器文化』(仮)



9月23日(金祝)~11月6日(日)
藤橋遺跡は、馬高遺跡から南西へ数キロ離れた丘陵面に位置する、長岡を代表する縄文時代晩期の遺跡です。史跡公園として開場30周年を迎え、「ふじはし歴史の広場」として親しまれる藤橋遺跡と県内の縄文晩期の土器文化の様相を紹介する展示会です。

企画展『縄文石器入門~縄文石器の特色をさぐる』



令和4年11月26日(土)~令和5年3月12日(日)
1万2千年に及ぶ縄文時代、生活の用途に応じたさまざまな石器が生みだされ、生活環境、地域の特徴などにあわせ変化をとげてゆきました。国の重要文化財を含む長岡や周辺地域の主要な出土品を一堂に会し、その変化の流れをたどります。

●特別展、企画展とも通常の展示室観覧券のみでご覧いただけます

●諸事情により変更する場合があります

●関連講座の詳細は後日ホームページなどでお知らせします

開始・終了時間

午前 10時~正午
午後 1時~3時
一日 午前10時~午後3時
特殊 各イベント別の実施時間

対象 小学生(保護者同伴)以上
※一部は中学生以上

参加料金

¥0 当日の展示室観覧料も無料!(一部除く)

ご注意

体験イベント・火炎土器ネイルは事前申込、その他は当日受付(先着)です。感染対策、天候などにより、日時や内容に変更が生じる場合があります。またマスクなど、感染対策にご協力ください。

●お申し込み・お問い合わせ●
長岡市馬高縄文館 (tel 0258-46-0601)

事前受付は実施月ごとに受付が開始されます。申込期間など詳細はお電話でお問合せ、または馬高縄文館のホームページなどをご覧ください。





馬高縄文館 利用案内

- 観覧料 一般 200 円、高校生以下無料
20 名以上の団体 150 円
 - 開館時間 9：00～17：00(入館 16：30 まで)
 - 休館日 毎週月曜日(休日の場合はその翌日)
12 月 28 日から翌年 1 月 4 日まで
- *隣接する史跡は、自由に入場・見学できます。

〒940-2035 新潟県長岡市関原町 1 丁目 3060-1
TEL：0258-46-0601 FAX：0258-46-0603
<http://www.museum.city.nagaoka.niigata.jp/umataka/>

馬高縄文館 交通案内



◆◆ 周辺施設のご紹介 ◆◆

①新潟県立歴史博物館

新潟県の考古・歴史・民俗に関わる展示を見学できます。特に縄文文化について、豊富な資料で全国的な視点から解説しています。

馬高縄文館から徒歩約 15 分
(車で約 3 分)

②藤橋歴史の広場 **入場無料**

縄文時代晩期の大集落・藤橋遺跡を整備した史跡公園です。遺跡の特色を紹介する「ふじはし歴史館」、発掘した柱穴を見学できる「遺構展示館」、住居跡を復元した「縄文の家」などがあります。

馬高縄文館から車で約 5 分

③長岡市立科学博物館 **入場無料**

長岡市の自然系と人文系の総合博物館です。地学・植物・昆虫・動物・歴史・民俗・考古・文化財の各部門があり、国の重要文化財ほか長岡のおいたち、自然や暮らしに関わる資料をみることができます。馬高縄文館から車で約 20 分

バス

JR 長岡駅大手口より柏崎行き
関原南下車徒歩 5 分

自動車

JR 長岡駅より約 20 分
北陸・関越自動車道長岡 IC より約 5 分



(写真 ©Forward Stroke Inc.)

グループ向け観覧・体験プランもご用意

子ども会などグループ向け
解説・体験も実施できます！
弓矢の体験や土器づくりなど、
縄文を体感するメニューです。
気軽にお問い合わせください。



「馬高ニューズレター」会員募集中!

催し物の情報やコラムなど、月に 1 回程度郵送・メール・FAX でお届けします。会員登録でイベント参加時の手続きが手軽になります。登録は無料です。

●登録方法●

館内の登録用紙でお申し込みください。(郵送もできます)
氏名・郵便番号・住所・電話番号・生年月日が必要です。

*個人情報長岡市個人情報保護条例に基づき管理いたします。

令和4年度特別展 「藤橋歴史の広場」開園30周年記念



縄文時代晩期の藤橋遺跡と土器文化

馬高遺跡から南西へ約3キロ離れた低丘陵に位置する藤橋遺跡は、新潟県を代表する縄文時代晩期の遺跡であり、昭和53年(1978)に国史跡に指定されました。平成4年(1992)には史跡公園「藤橋歴史の広場」として整備され、本年で開園30周年を迎えました。

同遺跡は太い柱を用いた掘立柱建物を主とする大規模な集落です。これまでに亀ヶ岡式土器様式の影響を強く受けた土器群をはじめ、石鏃や磨製石斧、石棒などの信仰に関わる石製品などが多数出土しました。昭和26年(1951)12月には、長岡市立科学博物館による最初の発掘が行われ、その成果等に基づいて晩期前葉の「石倉式土器」とともに晩期中葉～後葉の「藤橋I～III式土器」が設定された学史があります。

本展では、藤橋遺跡と信濃川流域の発掘資料から、縄文時代の終末にあたる晩期の土器文化の様相をさぐってみます。

令和4年9月23日(金・祝)→11月6日(日)

長岡市馬高縄文館
—火焰土器ミュージアム—

<https://www.museum.city.nagaoka.niigata.jp/umetaka/>

展示解説リーフレット



信濃川流域の縄文時代晩期 縄文時代終末の晩期は、約3,200～2,300年前の年代にあたり、火焰土器がつけられた中期よりもやや寒冷な気候だったといわれています。当該期の遺跡は新潟県内で約350か所を数え、後期の遺跡(約900か所)に比べて半減しました。信濃川流域の晩期の集落は、丘陵や段丘に位置する遺跡がある一方、平野部の低地や水辺にも立地する傾向がうかがわれます。掘立柱建物と堅穴住居、墓群や廃棄場などから集落は構成され、広場のまわりに遺構群が巡るような大規模な「環状集落」もみられます。

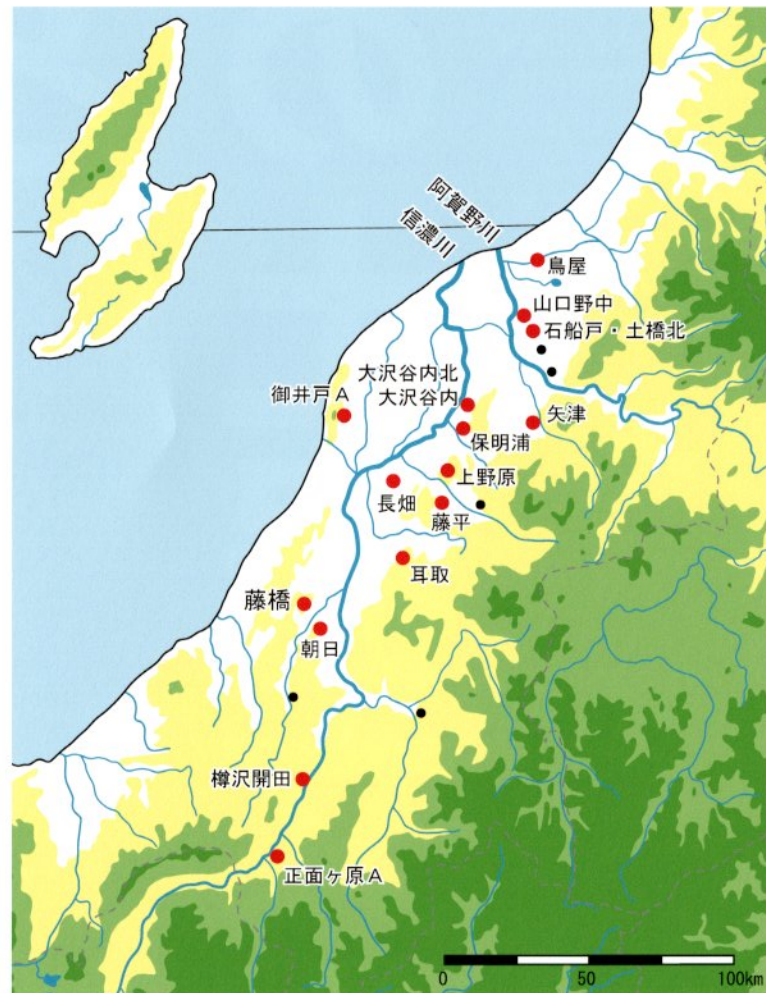
縄文時代晩期の土器文化 縄文時代晩期には、東北地方北部に中心をもつ亀ヶ岡文化が東日本全域に広く影響を及ぼすようになります。深鉢のほか、浅鉢、台付鉢、壺、皿、注口土器など多様な器種がつけられました。一方、西日本方面には装飾をもたない凸帯文系土器様式が広がり、東と西で大きな地域差があらわれました。

信濃川下流～中流域では、晩期全般に亀ヶ岡式土器様式を主としながらも、終末には中部高地や北関東に勢力をもつ浮線網状文系土器様式が広がります。縄文文化の伝統や技術が深まりをみせ、土器には丹念に磨かれ朱や漆が塗られるなど、工芸的に精緻で優れたものもつけられました。

藤橋遺跡周辺と信濃川上流域の土器

藤橋遺跡周辺の土器—長岡市域の遺跡— 長岡市の南半域では、縄文時代晩期全般の土器が出土している藤橋遺跡のほか、渋海川沿いの朝日遺跡(越路地域)や延命寺ヶ原遺跡(小国地域)、信濃川東岸の中道遺跡(栖吉町)でも晩期中ごろを中心とする土器がまとまって発見されています。

藤橋遺跡では晩期前・中葉の羊歯状文や雲形文とともに、後葉の浮線網状文の土器がみられ、信州方面の氷式土器も伴っていました。中道遺跡では堅穴住居から東北系の大洞C1・C2式土器などが出土しています。また、朝日遺跡の浅鉢には方形を呈する独特の器形がみられ、関東地方の安行式の系譜に位置づけられます。



信濃川流域の縄文時代晩期の主な遺跡 (●=展示資料出土遺跡)
渡邊裕之 2019「晩期」新潟県考古学会『新潟県の考古学Ⅲ』を基に作成



長岡市藤橋遺跡の亀ヶ岡式土器



長岡市藤橋遺跡の浮線網状文土器



長岡市朝日遺跡の安行式土器

信濃川上流域の土器—十日町市・津南町の遺跡— 信濃川の上流域では、十日町市の梅沢開田遺跡と津南町の正面ヶ原A遺跡で晩期の大規模な集落が発見され、土器や石器のほか土偶や石棒・石剣などの信仰関連の遺物も多数出土しました。いずれの遺跡も住居群のほか、墓とみられる土壙や配石遺構なども検出されています。

後期終末から晩期前葉を主とする梅沢開田遺跡では、東北系の大洞BC式と信州系の佐野式に並行する土器が重なった入れ子状で見つかっています。晩期前葉の正面ヶ原A遺跡では、大洞B・BC式に類する土器群とともに、中部高地を中心に広がる佐野式の影響を受けた土器を主としており、信州方面に近い地域性をあらわしています。

信濃川中流域の土器

信濃川中流域の土器—丘陵沿いの遺跡— 信濃川中流域の東山丘陵沿いには、縄文時代晩期の集落跡が点在しています。南蒲原郡田上町に川船河遺跡、三条市の五十嵐川流域には上野原遺跡や藤平遺跡、刈谷田川流域には見附市の耳取遺跡(国指定史跡)や長岡市栃尾地域の石倉遺跡があります。

上野原遺跡では晩期中葉(大洞C2式の新段階)の遺物が多数出土、特に楕円状浮線文をもつ浅鉢などに特徴がみられ「上野原式」と称されています。また、耳取遺跡は中・後期から続く大集落で、晩期後半の土器が発見されています。同市の黒坂遺跡の壺は朱彩された唐草文様風の雲形文が特徴的です。

信濃川中流域の土器—沖積低地の遺跡— 信濃川中流域の沖積低地にも、晩期の集落跡がいくつか見つかっています。南蒲原郡田上町の保明浦遺跡や三条市栄地区の長畑遺跡があり、水田中の微高地に位置しています。いずれも晩期後葉を主とする遺跡で、口縁部に浮線網状文・工字文・綾形状沈線文などを施した深鉢・壺・浅鉢等が特徴的です。これらの土器には、丁寧に磨かれたものや赤彩したものも認められます。

長岡市と燕市の境界付近にある五千石遺跡も沖積低地にあり、大河津分水路改修工事に伴う発掘調査の際、晩期の遺物が多数出土しています。晩期中葉の大洞C2式土器がまとまっていました。



十日町市梅沢開田遺跡の土器群
(所蔵:十日町市博物館 写真提供:津南町教育委員会)



津南町正面ヶ原A遺跡の土器群
(所蔵・写真提供:津南町教育委員会)



三条市上野原遺跡の遺物群
(所蔵・写真提供:三条市 撮影:小川忠博)



三条市長畑遺跡の土器
(所蔵・写真提供：三条市)



燕市五千石遺跡の遺物群
(所蔵・写真提供：燕市教育委員会)



新潟市大沢谷内遺跡下層の土器群
(所蔵・写真提供：新潟市教育委員会)



阿賀野市山口野中遺跡の土器群
(所蔵・写真提供：(公財)新潟県埋蔵文化財調査事業団)

信濃川下流域と阿賀野川流域の土器

信濃川下流域の土器—新潟市の遺跡— 新潟市秋葉区の大沢谷内遺跡は、新津丘陵沿いの沖積低地に位置する大規模な集落跡で、その下層から竪穴住居や掘立柱建物とともに晩期中葉の遺物がまとまって出土しました。東北系(大洞C1・C2式)を主とする土器群のほか、近隣の丘陵から産出したとみられる、石鏃の接着剤などに利用したアスファルトも多数発見され、注目を集めました。

一方、新潟市西蒲区の御井戸A遺跡は、信濃川西側の角田山麓沿いの沖積低地にあり、晩期後葉を主とする土器や、クルミ・トチなどの堅果類、木製品(加工途中の容器や皿)などが出土しています。

阿賀野川流域の土器—新潟・阿賀野・五泉市の遺跡— 信濃川流域と同様、阿賀野川流域でも縄文時代晩期の遺跡が見つかっています。新潟市北区の鳥屋遺跡は阿賀野川下流の砂丘列上にあり、特に晩期後葉の工字文と浮線網状文の土器群が特徴的で「鳥屋式土器」と呼ばれています。沖積低地に位置する阿賀野市の山口野中遺跡や土橋北遺跡でも、同種の土器群が多数出土しました。

一方、同市の石船戸遺跡は晩期前半の土器が主体を占めています。また、阿賀野川をさらに遡った五泉市の矢津遺跡も、後期終末～晩期全般の土器がまとまって発見された大集落として知られています。

謝辞

本展開催ならびに本書の作成にあたり、以下の機関・個人から御指導・御協力をいただきました。また、掲載写真は各所蔵機関から御提供・御承諾いただきました。記して感謝申し上げます。(五十音順・敬称略)

阿賀野市教育委員会 加茂市教育委員会 三条市 田上町教育委員会 津南町教育委員会
燕市教育委員会 十日町市博物館 公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
新潟県立歴史博物館 新潟市文化財センター 見附市教育委員会
相澤裕子 伊藤秀和 笠井洋祐 勝山百合 佐藤雅一 佐藤信之 菅沼 亘 竹田優一
田中真理 田畑 弘 田村浩司 田海義正 古澤妥史 松島悦子 宮尾 亨 渡邊裕之

長岡市馬高縄文館特別展
「藤橋遺跡と縄文時代晩期の土器文化」
展示解説リーフレット

編集・発行 長岡市教育委員会(馬高縄文館)
発行日 令和4年9月21日
印刷 株式会社第一印刷所
本書の編集・執筆は小熊博史と新田康則が行いました。

令和5年度 馬高・三十稲場遺跡関連事業の事業計画について（案）

1 馬高・三十稲場遺跡管理運営事業

- ・馬高縄文館の嘱託員・臨時職員の雇用及び施設の維持管理業務の継続
- ・定期的なイベントやワークショップの開催
- ・専用ホームページの更新及び広報業務の実施
- ・観覧券、常設展示リーフレット、展示解説図録等の印刷
- ・遺跡整備活用委員会の開催
- ・地元遺跡保存会に史跡の管理業務を委託（継続）

2 馬高・三十稲場遺跡公開活用事業

- ・国庫補助事業（地域の特色ある埋蔵文化財公開活用事業）を活用した事業
- ・縄文体験学習会の継続、市民協働イベントの開催
- ・特別展の開催、特別展講演会の開催
- ・熱中！感動！夢づくり教育事業で「縄文出前授業・体験学習」「縄文体験教室」を継続
- ・新潟県立歴史博物館（春季・夏季・秋季企画展）とのチケット割引連携の継続

3 縄文文化・火焰土器活用発信事業

(1) 史跡整備関係

- ・史跡馬高・三十稲場遺跡整備等総括報告書作成のための整理業務の継続
※国庫補助事業（埋蔵文化財調査事業 等）を活用

(2) 大英博物館展示交流関係ほか

- ・科学博物館学芸員が渡英し、大英博物館博物館との縄文文化に係る展示交流の継続
- ・セインズベリー日本藝術文化研究所、イングリッシュ・ヘイリテージ等との連携
- ・世界遺産ストーンヘンジのビジターセンターで長岡の火焰型土器を展示（令和5年8月末ごろまで）

(3) 地域連携関係ほか

- ・関原地区と連携した事業の実施、周辺施設との連携にも配慮
- ・日本遺産関係事業（縄文フェス等）の継続、日本博関連事業との連携

(4) 縄文関係図書等の整理活用

- ・長岡ゆかりの考古学者の所蔵資料の運搬・整理業務の継続

4 藤橋歴史の広場管理運営事業

- ・嘱託員・臨時職員の雇用及び施設の維持管理業務の継続

5 史跡環境整備事業

- ・藤橋歴史の広場：植栽経費（地元ボランティア支援）、雪囲い施設の修繕、パーコラ改修
- ・馬高縄文館自動ドア修繕